

山形県内の鉄道年表（左沢線）

令和 7 年11月現在

年	月日	事項
明治45 (1912)	10.10	村山1市4郡の有志、村山軽便鉄道の建設を鉄道院に陳情
大正2 (1913)		第31帝国議会で村山軽便鉄道着工承認（大正3年着工承認、一時無期延期となる） [「軽便鉄道法」（明治43年4月21日法律第57号）に基づいて建設]
大正3 (1914)	5.15	村山軽便鉄道測量開始
大正6 (1917)	8.10	鉄道院、迂回線（高松経由）で建設することを決定（その他、南館、榎沢経由案も有）
大正10 (1921)	7.20	左沢軽便 <u>山形～羽前長崎間開通</u> （大正8年6月16日着工、 <u>北山形、羽前山辺、羽前長崎の各駅開設</u> ）
	12.11	〃 <u>羽前長崎～寒河江間開通</u> （大正8年6月16日着工、 <u>寒河江駅開設</u> ）
大正11 (1922)	4.23	〃 <u>寒河江～左沢間開通</u> （大正8年6月16日着工、 <u>羽前高松、左沢の各駅開設</u> ） <u>左沢軽便線全線開通</u>
	9.2	軽便線の呼称廃止
昭和23 (1948)	2.1	左沢自動車区設置
昭和26 (1951)	12.25	<u>東金井、羽前金沢、南寒河江、西寒河江、柴橋の各駅開設</u> （停留所）
昭和29 (1954)	11.15	旅客列車ディーゼル化
昭和45 (1970)	4.13	北山形駅、東西駅舎間跨線橋完成（63m）
昭和54 (1979)	11.1	羽前山辺、羽前高松の各駅が旅客駅化（貨物取扱廃止）
昭和55 (1980)	3.21	羽前長崎駅が旅客駅化（貨物取扱廃止）
昭和57 (1982)	3.2	CTC化（特殊自動閉塞式）、羽前高松駅行違い設備廃止
	3.8	羽前山辺駅が業務委託駅化 羽前長崎、羽前高松の各駅が簡易委託駅化
	11.5	寒河江、左沢の各駅が旅客駅化（貨物取扱廃止）
昭和59 (1984)	2.1	全列車気動車化、PC列車廃止 荷物営業廃止線区となる。
昭和60 (1985)	3.14	等時隔ダイヤを設定
昭和61 (1986)	11.1	羽前山辺駅が簡易委託駅化
昭和62 (1987)	8.27	北山形駅、金井駅間停留所設置促進期成同盟会設立
平成2 (1990)	1.	公募により、 <u>愛称が「フルーツライン」と決定</u>
平成3 (1991)	3.10	運営体制や車両を一新し、一部列車のワンマン運転開始、全列車の終日禁煙化

山形県内の鉄道年表（左沢線）

令和 7 年11月現在

年	月日	事項
平成5 (1993)	3.16	山形～左沢間の普通運行1往復が快速化となる。
平成6 (1994)	12.3	新型気動車が投入され、全列車で冷房化、スピードアップ等のサービス向上が図られる。 ※トロッコ・ヌーボーワイン列車や福祉関連のイベント列車がタイムリーに独自に運行された
平成10 (1998)	12.8	快速列車1往復廃止し、普通列車化
平成13 (2001)	4.1 7.2	奥羽本線との接続列車2本増 寒河江駅周辺整備計画工事に伴い、羽前長崎～左沢間バス代行開始
平成14 (2002)	2.26 12.1	寒河江駅周辺整備計画工事終了に伴い、全線で列車運行開始 寒河江～山形間の普通列車1本を定期列車化 土休日ダイヤの導入
平成15 (2003)	10.1	山形新幹線との接続列車1本増 仙山線上り列車との接続列車1本増
平成16 (2004)	3.13 10.16	山形駅の列車発番線の統一 山形新幹線との接続列車1本増
平成17 (2005)	12.10	山形新幹線との接続列車1本増
平成20 (2008)	4.1	羽前高松駅無人駅化
平成26 (2014)	6.1	左沢駅が業務委託駅化
平成31 (2019)	4.1	羽前山辺駅無人駅化（簡易委託廃止）
令和4 (2022)	4.23	<u>全線開通100周年</u>
令和6 (2024)	3.16	羽前山辺駅の新駅舎使用開始 <u>北山形駅～寒河江駅でSuica利用開始</u>